

つれづれなるまゝに 第4号

令和2年4月28日（火）発行



校長 深谷 浩一

休校延長にどう対応するか？（2）

～授業の動画等を配信します！～

前回、休校中の対応について、「その準備として最も大切なこと」として皆さん方に（1）緊急情報用のメールアドレスへの登録と（2）連絡受信用のメールアドレスを知らせてくれるようお願いしました。

そのねらいは3つあります。

（1）動画配信等によって情報を確実に伝えます！

前回お話ししたように、学校からホームページで動画配信を行ったことを伝えるメールを送信したところ、送信した日には1日約1000件のアクセスがありました。本校は全校生徒は約600人ですので、ほぼ全員が視聴したものと思われませんが、確実に全員に伝わったかどうかはわかりません。しかし、今後は授業動画の配信など視聴しないと生徒にとって大きな不利益となる可能性があることから、確実に全員に情報が伝わるように緊急情報用のメールアドレスを再確認する必要があるのです。

（2）自宅学習中の皆さんの状況を把握します！

皆さんがクラスごとのアドレスに自分のメールアドレスを教えてくれれば、次回からそのアドレスに担任から直接メールを送信できるようになります。そうすれば、自宅学習中の皆さんの状況を確認したり課題等を伝えることができるようになります。

担任からメールが送られてきたら、返信のメールを送信してください。それはメールが確かに皆さんに伝わったかを確認するためですので、必ず返信してください。返信がない場合には電話をすることがあります。

（3）あなたのアドレスに課題を提供します！

登録したメールアドレスは、今後、学校からの連絡だけでなく、可能であれば各先生方からの課題等の送信にも利用します。場合によっては、資料をデータとして送信することもありますので、パソコンやプリンターがあった方が良いでしょう。プリンター等が自宅にない場合は、家人や友人等に協力してもらってください。準備が難しい場合は、メールで知らせてください。個別に対応することになります。（おわり）